

おいしい年賀状

# 当選発表

きのこセット  
抽選番号  
00000



▲年賀はがき裏面（みほん）

「おいしい年賀状」を受け取った方の中から抽選で100名に「中野市産きのこの詰め合わせ」をプレゼントします。

◎当選した年賀はがきをお持ちの方へ  
次のいずれかの方法でお申し出ください。

【持参・郵送・ファクス】当選した年賀はがきをお持ちいただくか、はがきの裏面をファクスまたは郵送でお送りください。（コピー可）

【電話】当選した番号を電話でお知らせください。この

場合、差出人を確認させていただきます。

◎当選した年賀はがきを発送された方へ  
当選した年賀はがきの送付先をお知らせください。

※おいしい年賀状を発送された方の中から10名に「中野市産きのこの詰め合わせ」を進呈します。なお、発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

申出期限 2月24日(金)(必着)  
商品発送 3月9日(金)ごろ、自宅などへ宅配します。

問い合わせ・申し出先 市役所  
売れる農業推進室推進係  
☎(22)2111(内線381)  
ファクス(22)5924

## ★当選番号★

|       |       |       |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 00035 | 00226 | 00306 | 00437 | 00660 | 00668 | 00693 | 00905 |
| 01151 | 01184 | 01318 | 01404 | 01408 | 01423 | 01623 | 01780 |
| 01838 | 01897 | 02191 | 02338 | 02524 | 02625 | 02642 | 02847 |
| 02929 | 02968 | 03183 | 03389 | 03490 | 03598 | 03881 | 03975 |
| 04067 | 04080 | 04188 | 04398 | 04452 | 04535 | 04760 | 04793 |
| 04912 | 04966 | 04988 | 05072 | 05233 | 05288 | 05419 | 05629 |
| 05758 | 05934 | 06310 | 06437 | 06480 | 06637 | 06646 | 06694 |
| 06722 | 06791 | 07063 | 07102 | 07240 | 07314 | 07884 | 07925 |
| 07952 | 08074 | 08100 | 08152 | 08201 | 08366 | 08555 | 08716 |
| 08990 | 09076 | 09299 | 09337 | 09379 | 09385 | 09560 | 09561 |
| 09682 | 09845 | 09951 | 10017 | 10048 | 10053 | 10363 | 10707 |
| 10763 | 10766 | 10896 | 11231 | 11539 | 11590 | 11664 | 11746 |
| 11774 | 11862 | 11905 | 11976 |       |       |       |       |

※J P (日本郵便)のお年玉付年賀はがきの当選番号ではありません

## 「売れ農」情報局



農産物等販路拡大支援講座「農商工連携講演会」を開催します。

本市の豊富な農産物など

を活用した新商品の開発や販路拡大の支援を目的に、農業者、農産加工品の製造者などの方々を対象とした農商工連携講演会を開催します。

大勢の皆さんのご参加をお待ちしています。

期日 2月22日(水)  
時間 午後2時～4時  
会場 中野地域職業訓練センター1

テーマ 農商工連携による商品開発  
講師 毛賀澤 明宏さん  
(株)産直新聞社代表取締役・編集長  
参加費 無料

問い合わせ先  
市役所売れる農業推進室  
☎(22)2111(内線381)  
北信州能力開発センター  
☎(23)3005

## 入札制度

に関する説明会を開催します

4月1日から市が執行する入札について、内容の一部を改正します。

入札参加資格者名簿に登録のある方で、市内に本社または営業所などを有する事業主の方々を対象に説明会を開催します。

期日 2月13日(月)

時間 午後3時  
会場 中央公民館講堂

主な改正内容  
事後審査型一般競争入札実施範囲の拡大ほか  
問い合わせ先  
市役所総務部財政課管財係  
☎(22)2111(内線222)

# 教育委員会だより

No.59 編集／中野市教育委員会

## 教育を拓く知恵 ～市民教育懇話会レポート②～

本年度の市民教育懇話会4会場に、160人の皆さんに出席していただき、貴重なご意見やご要望をいただきました。

1月号に引き続き、教育環境の向上に関わる「学校の耐震補強工事」、「空間放射線量の測定結果」および「少子化問題」についてのご意見、ご要望を紹介いたします。

### 学校の耐震補強工事

Q 耐震補強工事は完了しているが、天井の落下などの対策は？

A 体育館の天井材などの非構造部材の補強工事については、平成26年度までに実施します。

### 空間放射線量の測定結果

Q 放射線の危険度などをどの程度、教育の場で取り扱っているか？

A 子どもたちと教職員が共に勉強していきたい。

### 少子化に関する意見や要望

【意見】  
○放射線量について、さまざまな場所などで計測して、報告をしてほしい。

Q 1学年1桁の児童数では授業にならないと言う経験者が多いがどう思うか？

A 良い面と悪い面の両面がある。少ないから即統合ではなく、話し合ってみ極めていくことが大事である。

### 【意見】

○小学生の数が減っている、現実問題として複式学級への移行が心配だ。  
○子どもたちは少ない人数の中では仲良くできる、多数では広い範囲の関わりが持てる。  
○少子化で児童数が減った登下校時の安全対策などは、地域でも見守りなどできることもあると思う。

○全国的に少子化で問題を抱える中、中学校に入る前の6年間を少人数で過ごす不安が保護者にあると思う。  
○少子化の度合いに大変驚いている。もっと早く問題に

しなければならぬ問題だ。20人くらいの集団で学習しないと練り上げた学力が身に付かない。短期、長期構想をもって臨む問題だと思ふ。

○少子化政策については国が力を十分発揮していただきたい。

○少子化による児童数の減少には統廃合が必定だと思ふが、それぞれの学校、地域の伝統文化、地域性の中で進めていくのは時間が掛かると思ふ。  
教育委員会の方針を出していただきたい。

○私は小学校1・2年の時に、分校で複式学級だった。複式学級や縦の連携の教育などを取り入れながら地域の皆さんの意見を聞いていただくことも必要だと思ふ。少子化イコール統合の方向は理解できない。  
○少人数では、一人の先生が非常に丁寧な指導ができる。親の都合より子どもの学力や人間的な向上を優先して考えていただきたい。いろんなやり方を工夫すればよいのではないか。

○学力と教育力向上に、1桁台の少人数で繋がるのか。地域の皆さんのご理解を得

るような方針を教育委員会に出していただきたい。  
○ある程度の大勢の中で切磋琢磨していくことが子どもの成長によいと思ふ。  
○あまり児童数が少ないと、学校としての機能が維持できないのではないか。統合を視野に入れた考え方も必要ではないか。  
○教育の問題、学校のことだから教育委員会におまかせでは、後々公平を欠くことになるのではないか。  
子どもが減るから学校を統合するということだけでは、学校は地域の拠点であることから、子どもを地域で抱えることが大変重要であると思ふ。市全体で討論が必要だ。

### 【市教育委員会から】

○少子化傾向は今後も続くことが予想され、市の学校も少人数化していきます。このような社会変化の中で、次代を担う子どもたちにとっての望ましい教育環境づくりはいつそう重要な課題となっています。  
10年20年先を見越した市の学校教育の在り方を、市民の皆さんと一緒に考えていきたいと考えております。

